

化保第130号  
平成23年7月11日

(社) 埼玉県エルピーガス協会会長 様

埼玉県危機管理防災部化学保安課長

川邊 政明 (公印省略)

緊急遮断弁の適切な管理について (通知)

高圧ガス保安行政の推進につきましては、日ごろ格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、経済産業省原子力安全・保安院より別添写しのとおり注意喚起がありましたので通知します。つきましては、貴団体の会員に対し、施設・設備・点検方法等の再確認をしていただき、対策が不十分と認められた場合には、速やかに必要な措置を講じるなど、保安確保に万全を期すよう周知をお願いいたします。

(一般高圧ガス関係)

担当：企画・高圧ガス担当

TEL：048-830-8443

(液化石油ガス関係)

担当：液化石油ガス担当

TEL：048-830-8439

# 経済産業省

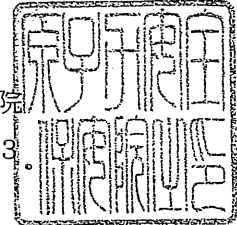
平成 23・06・28 原院第 2 号

平成 23 年 6 月 30 日

緊急遮断弁の適切な管理について（注意喚起）

経済産業省原子力安全・保安院

NISA-251b-11-3



原子力安全・保安院（以下「当院」という。）は、平成 23 年 6 月 7 日に、コスモ石油株式会社から、同社千葉製油所及び四日市製油所においてコンビナート等保安規則（昭和 61 年通商産業省令第 88 号）第 5 条第 1 項第 4 号に定める「液化ガスが漏えいしたときに安全に、かつ、速やかに遮断するための措置」として設置されている弁を開状態で固定していた旨の報告を受けました。

高圧ガス保安法（昭和 26 年法律 204 号。以下「法」という。）の関係省令において定めている「漏えいしたときに安全に、かつ、速やかに遮断するための措置」として設置されている弁（以下「緊急遮断弁」という。）の固定は、法第 11 条第 1 項及び第 12 条第 1 項に定める製造のための施設を、その位置、構造及び設備が経済産業省令で定める技術上の基準に適合するように維持しなければならない義務、法第 18 条第 1 項及び第 2 項に定める貯蔵所を、その位置、構造及び設備が経済産業省令で定める技術上の基準に適合するように維持しなければならない義務又は法第 24 条の 3 第 1 項に定める消費のための施設を、その位置、構造及び設備が経済産業省令で定める技術上の基準に適合するように維持しなければならない義務に反する行為である。これを受け、当院は、高圧ガスの大量漏えいによる災害を防止するため、可燃性ガス、毒性ガス若しくは酸素の液化ガスの貯槽（内容積が 5000 リットル未満のものを除く。）又は一般高圧ガス保安規則（昭和 41 年通商産業省令第 53 号）第 6 条の 2 第 2 項の規定に適合するコールド・エバポレータを使用して高圧ガスを製造及び貯蔵する者並びに特殊高圧ガスの貯蔵設備を使用して特殊高圧ガスを消費する者に対し、下記の事項を注意喚起することとします。

## 記

1. 緊急遮断弁は、当該緊急遮断弁が接続された貯槽の元弁又は容器のバルブが閉止され



ていない限り、いかなる場合にあっても、必要な時に安全に、かつ、速やかに閉止できる状態を維持しなければならないこと。

2. 工事等の際に緊急遮断弁を開状態で固定する必要がある場合には、当該緊急遮断弁が接続された貯槽の元弁又は容器のバルブを閉止すること。
3. 緊急遮断弁を開状態で固定しなければ液封等の高圧ガスの保安上の問題が生じる場合には、液圧逃がし弁を設置するなどの措置を速やかに講ずること。

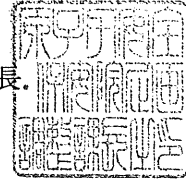
# 経済産業省

平成 23・06・28 原院第 2 号

平成 23 年 6 月 30 日

埼玉県 高压ガス保安担当課長 殿

経済産業省原子力安全・保安院企画調整課長



経済産業省原子力安全・保安院保安課長

## 緊急遮断弁の適切な管理について（注意喚起）

原子力安全・保安院（以下「当院」という。）は、平成 23 年 6 月 7 日に、コスモ石油株式会社から、同社千葉製油所及び四日市製油所においてコンビナート等保安規則（昭和 61 年通商産業省令第 88 号）第 5 条第 1 項第 4 号に定める「液化ガスが漏えいしたときに安全に、かつ、速やかに遮断するための措置」として設置されている弁を開状態で固定していた旨の報告を受けました。

当院は、高压ガスの大量漏えいによる災害を防止するため、可燃性ガス、毒性ガス若しくは酸素の液化ガスの貯槽（内容積が 5000 リットル未満のものを除く。）又は一般高压ガス保安規則（昭和 41 年通商産業省令第 53 号）第 6 条の 2 第 2 項の規定に適合するコールド・エバポレータを使用して高压ガスを製造及び貯蔵する者並びに特殊高压ガスの貯蔵設備を使用して特殊高压ガスを消費する者に対し、緊急遮断弁の適切な管理について別紙のとおり注意喚起することといたしました。つきましては管内の事業者に対しても周知をお願いいたします。

